

年度末の“追い込み”注意 ⚠

学生の実験は原則として教員等の指導のもとに行うべきものです。
やむを得ず夜間休日に実験を行う場合には、

- ・睡眠不足や疲労が蓄積した状態では実験を行わないこと
- ・1人での作業は避けること
- ・万が一、事故が発生した場合の緊急連絡体制を確認すること
を徹底してください。



実際の事故事例①

☑学生が実験中に誤って
アートナイフで親指を深く
刺した。研究発表準備に追
われ焦りや疲労の蓄積が
あった。

実際の事故事例②

☑学生が研究発表中に失神し
転倒、病院へ搬送された。泊り
込み作業により睡眠不足の状
態であった。